



とよはし歴史探訪

街道うおーく 秋葉街道を歩く

とき:10月22日(水)午前9時～午後4時30分 **集合・解散:**文化財センター ※バス使用 **内容:**新城市巢山から、秋葉街道だった東海自然歩道歩き、新城市大野を目指します。山道を歩く健脚向きです **コース:**秋葉街道の宿・巢山(重文の仏像群を見学)→名勝・阿寺の七滝(昼食)→山の商都・大野 **講師:**菅沼昭博さん(県文化財保護指導委員)ほか **定員:**25人 **参加料:**100円(資料代。別途拝観料300円必要) **持ち物:**弁当、飲み物、帽子、タオル、筆記用具 **申し込み:**10月6日(必着)までに返信先明記の往復はがき(1枚2人まで)で講座名、住所、氏名、



巢山の聖観音菩薩坐像(重文)

年齢、電話番号を文化財センター(〒440-0897松葉町三丁目1 ☎56・6060)



科学とアートの積木遊び

とき:9月28日(日)午後1時～4時(随時参加可) **ところ:**視聴覚教育センター(大岩町字火打坂) **内容:**いろいろな形の積木を使って遊び方を工夫します **参加料:**無料 **申し込み:**不要 **問い合わせ:**視聴覚教育センター(☎41・3330)



おとなのためのおはなし会

とき:9月22日(月)午前10時～11時 **ところ:**アイプラザ豊橋(草間町字東山) **対象:**高校生以上 **内容:**絵本など目に見えるものを使わず、言葉だけで物語を楽しむストーリーテリングのおはなし会です **定員:**20人(先着順) **参加料:**無料 **問い合わせ:**豊橋おはなしろうそくの会 野崎(☎46・9554)、中央図書館(☎31・3131)



豊橋まつり 文化財センター特別開館

とき:10月18日(土)・19日(日)午前9時～午後5時 **ところ:**文化財センター(松葉町三丁目) **内容:**随時参加できる「いつでも勾玉づくり」や本物の土器を発掘する「発掘調査体験」のほか、「豊橋つ子調べ学習コンクール」の選抜作品展、企画展示「縄文時代の食卓(詳細は本紙6月15日号18ページ参照)」の見学、考古学関連図書の閲覧などができます **入館料:**無料(勾玉づくりは材料費500円必要) **問い合わせ:**文化財センター(☎56・6060)



勾玉(作品例)



であい ふれあい 福祉まつり

とき:10月4日(土)午前11時～午後3時(雨天決行) **ところ:**岩西保育園などの豊橋市福祉事業会内施設(高師町字北原) **内容:**模擬店、あそびの広場、リサイクルバザー、スタンプラリー、もち投げ、ふれあいコンサート、茶席、手作り教室、自主製品販売などを行います **問い合わせ:**(福)豊橋市福祉事業会(☎62・0018)、市役所障害福祉課(☎51・2347)



看護の日 講演会

とき:10月3日(金) **ところ:**東部地区市民館飯村分館(飯村南四丁目) **内容など:**下表 **参加料:**無料 **申し込み:**不要 **問い合わせ:**豊橋医療センター看護部長室代表(☎62・0301)、市役所長寿介護課(☎51・2338)

■看護の日 講演会

時間	内容/その他	講師※敬称略
午後1時～1時30分	講演会「メタボも認知症もロコモで予防ロコモって何?」/講演後、「ええじゃないか豊橋 ほの国体操」を行います	福井孝洋(豊橋医療センター第三整形外科医長、日本整形外科学会専門医・ロコモアドバイザー)
午後1時30分～3時	出張健康相談「あなたの健康サポートします(健康、栄養、薬剤、フットケア、口腔ケア、感染に関する相談)」	糖尿病認定看護師ほか



アクアリーナ豊橋 各種教室

■KICK BOXING

とき:①10月4日(土)午後8時15分～8時45分②10月19日(日)午後3時～3時30分 **内容:**キックボクシングのスキルとフォーム、筋力トレーニングを組み合わせた30分間のバラエティレッスンです **定員:**各15人(申込順) **参加料:**各500円(当日集金) **申し込み:**各開催日の1週間前からアクアリーナ豊橋(☎31・4781)

■ウェーブストレッチレッスン

とき:①10月28日(火)午後1時45分～2時15分②10月30日(木)午後6時15分～6時45分 **内容:**ウェーブストレッチリングを使用して行うストレッチ教室です。腰痛、肩こりの緩和、骨盤の歪み矯正、転倒予防など、さまざまな効果が期待できます **定員:**各10人(申込順) **参加料:**各300円(当日集金) **申し込み:**9月16日からアクアリーナ豊橋(☎31・4781)

[共通事項] **ところ:**アクアリーナ豊橋(神野新田町字メノ割) **対象:**中学生以上 **持ち物:**室内用シューズ、タオル、飲み物 **その他:**トレーニングルームを利用する場合は、別途施設利用料大人(18歳以上)400円、小人(中・高校生)150円必要 **問い合わせ:**アクアリーナ豊橋(☎31・4781)



村井弦齋生誕150年記念

「食道楽」復元料理を提供します

今年村井弦齋が豊橋で生まれて150年になります。これを記念して、図書館では明治時代のベストセラー小説「食道楽」に登場する料理を、豊橋調理製菓専門学校との協力で復元・提供(有料)します。

■「食道楽」とは

明治36(1903)年に村井弦齋が「報知新聞」に連載した、大食漢の大原満とお登和の恋愛を描く恋愛小説です。のちに「春の巻」「夏の巻」「秋の巻」「冬の巻」として単行本化されました。価格は1部80銭(当時はそば1杯が2銭)で、全巻あわせて10万部以上が売れ、明治時代のベストセラーとなりました。

■物語に出てくる料理

掲載されている料理は、はじめは弦齋が妻の家庭料理の中から選んでいましたが、のちに大隈重信邸のコックに調理してもらったり、料理店へ取材したりして調べたものです。お登和は長崎、神戸、京都で料理を習った才色兼備の娘という設定で、シチューや角煮、ロールケーキなど西洋中々さまざまな料理をつくり、630種ものレシピが掲載されています。



「食道楽」夏の巻

■「食道楽」復元料理の提供

「食道楽」の中から選んだ料理を、地元産の食材を使って現代風の味にアレンジし、9〜12月の毎週火曜日に提供します。

とき／メニュー 9月30日(火)／左記参照 10月7日(火)／イナダのあんかけ・鯖の船場煮

10月14日(火)／若鶏のフルカセー・無花果の酢煮。いずれも時間は午前11時30分〜午後1時

ところ 豊橋調理製菓専門学校(八町通二丁目) **定員** 各30人(申込順) **料金** 各600円 **その他** 今後のメニューはホームページ

(<http://www.toyochoc.ac.jp/>)参照 **申し込み** 各前日までに豊橋調理製菓専門学校

(☎53・2809)



9月30日の提供料理

えびのしんじょ、バナナ・リンゴのフライ、アスパラガスのポタージュスープ

問い合わせ

中央図書館(☎31・3131)



豊橋市立家政高等専修学校制作)を着る鈴木良昌さん

食の楽しみ

豊橋調理製菓専門学校長 鈴木良昌

明治から大正にかけて、村井弦齋先生は「食道楽」により、食べる楽しみを広めました。多くの人々の「食」に対する関心を深めた彼の食育への功績は大きいといえます。

その後、「食」はどんどん変化していきました。マッカーサーはパンと乳製品とハム・ソーセージを持ち込み、さらに70年代にはファストフードが日本へ上陸し、マヨネーズとケチャップの世界がやって来ました。のり巻を食べるのに、マヨネーズ、ちりめんじゃこを食べるのもマヨネーズ。陳健民氏は日本人が大好きなエビとケチャップでエビチリなるメニューを作り、居酒屋では、それをアレンジしたエビマヨがあります。弦齋先生が考えたハイカラ料理を再現することは私にとって大変な楽しみです。

図書館の取り組み

■村井弦齋邸跡の調査

村井弦齋が住んでいたとされる住所は、周辺部一帯が陸軍用地となっていたため、具体的な位置は不明でした。今回、調査した結果、村井弦齋の家は、豊橋公園内の野球場とテニスコートの間あたりであることが特定されました。

■博物館明治村との連携

図書館には、村井家より「食道楽」などの著書、調理道具などの遺品、手紙や写真など121点の資料が寄附されています。これらの資料を活用し、村井弦齋を幅広く紹介するため、弦齋の生きた明治をテーマとする博物館明治村と連携事業を行います。

＜明治村・秋のイベント「グルメの先駆者村井弦齋の「食道楽」を食べる」＞

とき 11月30日(日)まで **ところ** 博物館明治村(天山市) **内容** 村井弦齋関連資料の展示、「食道楽」復元料理の提供など **その他** 詳細はホームページ

(<http://www.meijimura.com/>)参照 **問い合わせ** 博物館明治村(☎0568・67・0314)